



ごあいさつ

運輸総合研究所理事長就任のご挨拶



一般財団法人運輸総合研究所 理事長 和田 浩一

本年6月24日に運輸総合研究所理事長に就任した和田です。
これからよろしくお願いいたします。

これまで私は国土交通省で約36年余、勤務してきました。課長就任以降の約20年近く、航空、観光、大臣官房の3つの部署を歩き来し、担当分野の政策の立案やその実現に向けた調整業務を中心に取り組んできました。振り返ってみると、各種事例やデータの収集や分析、地に足を着けたロジックの整理など、もう少し学究的に取り組めれば世の中に対する説得力も高まったかもしれないと自ら反省するところもあります。また、将来を見据えて「かくあるべし」と思っても、利害の異なる関係者との調整の中で一定の妥協をせざるを得ない場合もありました。

現在、地球的規模での温暖化の進展、国際秩序の変化・不安定化と危機等への対応力の強化、デジタル化の進展など国際情勢の

変化に加え、日本国内でも人口減少、少子・高齢化の進展など大きな社会的・経済的な変化が生じ、様々な課題が山積しています。こうした様々な課題に対し、我々そして子や孫たちの世代まで、より豊かで幸せを感じられるよう、中長期的な視点に立ってどう向き合い、解決をしていくべきなのか。

交通や観光の分野において、中立的な民間の立場で科学的な調査・分析を行いつつ、現在の新しい技術や手段を活用して解決策を見出し、世の中に対して提言をしていくことが運輸総合研究所の役割ではないかと考えます。

日本が持続的に豊かで暮らしやすい国であるために少しでも貢献できるように、取り組んでいきたいと考えていますのでどうかよろしくお願いいたします。